

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	2-1-10-1
事務事業名 普通財産管理事業				部等名	総務部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	施設管理課
	一般	01-020105001	細々目名	係等名	財産管理係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営		
	基本事業名	10	普通財産維持管理		

事業概要	普通財産の適切な運営管理・処分 売却可能な財産の積極的な処分 遊休地の貸付等による有効活用の促進 財産台帳の整備による、効率的且つ良好な管理の実施				
実施内容					
根拠法令等	事業の種類		<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
	評価区分		<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )		
決算額	11 需用費	58,804 円	15 工事請負費	997,500 円	円
	12 役務費	105,816 円	17 公有財産購入費	5,841,452 円	円
	13 委託料	797,036 円	19 負担金補助及び交付金	22,400 円	円
	14 使用料及び手数料	590,785 円			円
	合計				8,413,793 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		普通財産 (行政目的を持たない市有財産)	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 名称 売却件数
貸賃借契約の更新手続き 購入希望者への売却促進 普通財産の除草作業や定期的な監視を行う。 財産台帳の整備により適正な管理を行う。			(1) 式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 名称 貸付件数
遊休財産の積極的な売却と貸付により、財産の有効活用を図る。 普通財産の適正な管理を行う。			(2) 式
			指標 名称 売却率 (面積)
		(1) 式	当該年度売却面積 ÷ 売却可能面積 = 処分率 (%)
		(2) 式	当該年度売却価格 ÷ 当該年度予算 = 達成率 (%)
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
処分可能地の売却や市有地の貸付により、市財政の歳入増加に寄与できる。 市有財産の適正管理をすることにより、住民の快適な生活環境の保全ができる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	件			8	10	
	活動指標 (2)	件			49	45	
	成果指標 (1)	%			0.87	1	
	成果指標 (2)	%			108.3	100	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			8,414	1,080
	事業費計 (A)	千円			8,414	1,080	
職員数	人				0.7	0.7	
人件費平均額 (年)	千円				8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円				5,861	5,861	
総事業費 (A+B)	千円				14,275	6,941	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどのように変わりましたか?
バブル経済が破綻後、景気の長期の低迷と地価の下落により、売買取引が敬遠されていた感があるが、ここ数年景気回復の兆しが若干であるが地方にも現れており、売却価格の見直しも含め、今後売却促進を図る。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
資産を有効活用することにより市財政に寄与できるよう期待感がある。市民から財産を早期に公平に処分すること及び適正に管理することが望まれている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
市有地の貸付により、歳入増加に寄与している。 遊休地の処分により、歳入増加に寄与している。	市有財産であり、市の責務である。一方、民間委託の方策も今後の検討課題である。	今後も財産の適正管理と処分が必要。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
市有地のため市で行っているが、民間の協力が必要になって来ている。	事業中止により市有財産の適正管理と処分ができず、市民生活に影響を及ぼす。	人員強化により、道水路の処分や住宅団地分譲地処分事務と統合し合理性を向上できる可能性がある。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
最小限の経費で実施している。	最小限の経費で実施している。	受益者負担はない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	民間業者の活力を活用するために市有財産売却促進業務委託の促進を図る。そのために市有地それぞれに精査し、処分できる土地、処分できない土地の仕分けを明確にする。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
人員強化により、道水路の処分や住宅団地分譲地処分事務と統合し合理性を向上できる可能性がある。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
人員強化のための人員増は、定員削減と相反するものであり、建設課等との人員調整が必要である。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								
(Blank space for additional comments)																								